

令和4年2月15日

社会福祉法人たかはら学園からのお知らせ（第3報）

社会福祉法人たかはら学園
理事長 瀬端 道男

2月5日以降新たな新型コロナウイルス感染者及び体調不良者もおらず、県北健康福祉センターの判断により、2月14日付けで陽性者の療養が解除され、また濃厚接触者の待機期間が終了し本日より隔離対応していた利用者さんも合流し全事業所、通常通りの生活が再開できました。

今回は感染者が3名出てしまい、利用者様、関係者、地域の皆様には大変ご心配とご迷惑をお掛けいたしました。

今回は初動の段階で、速やかなゾーニングの実施、普段から関りのある業者様からの施設全体への消毒の実施、及び法人内で組織していたコロナ対策チームの発動が出来た為、感染の拡大を食い止める事が出来ました。またコロナ対策チームの手厚い支援の為、静養していた利用者さんも安心して生活が出来ました。

県内においても新型コロナウイルスの脅威はまだ継続します。当法人でも慢心をせず引き続き感染対策を徹底し、再度法人内でコロナ感染者が出ないように努めます。